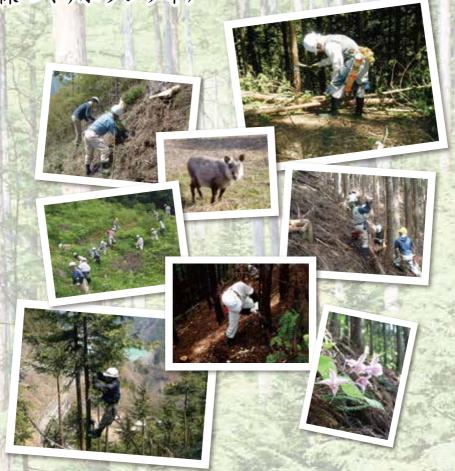
豊かな水のための 森づくりボランティア



多摩川 水源森林隊

東京都水道局

(1)

多摩川水源森林隊について

森林隊では、ボランティアの 皆さんの力をお借りして、 水源の森を守っています。



東

京都水道局では、都民へ安全でおいしい水をお届けするため、 多摩川上流域に広がる森林の多くを 120 年以上前から直接管理 しています。

しかし、近年、水道局による管理が及ばない民有の人工林の一部で、林業の不振などを原因とした手入れ不足が生じ、森林の荒廃が進んでいます。 このような森林を、水源地にふさわしい緑豊かな森林へと再生するため、 平成 14 年に多摩川水源森林隊を設立し、森づくり活動を始めました。

多

摩川水源森林隊では、ボランティアで森づくりに参加していた だける方を募集し、定期的に多摩川上流域の森林の手入れを行っ ています。

今では、東京都内だけでなく、関東近県にお住まいの、1,000 名を超える方にボランティア隊員として登録いただいており、年間 150 回程度の活動を行っています。

森

は手入れをすることで、水を蓄えることのできる豊かな森林へ 成長していきます。そして、森の中の作業で汗をかくと、気持 ちもリフレッシュできます。

四季折々の自然に囲まれながら、 森林隊の仲間と水源の森づくりをしてみませんか





2 主な活動内容



間伐

生育の悪い木などを抜き切りする作業です。

間伐を行うと森の中に光が入るため、草や低い木が成長します。これらの草や木などは雨が地面にぶつかる力をやわらげ、土が川へ流れ出るのを防いでくれます。 そして、残った木は太く大きく育ちます。

木を切り倒す際は、手オノ やノコギリ等を使います。





道づくり

作業現場内を安全に 移動できるように、簡 単な歩道を設置する作 業です。

間伐した木材を利用して横木と杭を作り、カケヤという大きなようできないである。その後、歩くところを平らにならせば、歩道のできあがり。







それでは森林隊のボランティア隊員が 一日をどのように過ごすのか見てみましょう。

活動日は毎週木・土・日曜日 及び月末の水曜日 定員は各回20名程度 指導者は4名付きます。

一日頑張るぞ!

奥多摩駅 到着





到着

おはようございます



更衣室で作業着に 着替えます。





朝礼

自己紹介·準備運動· 作業の説明等を 行います。



13:00 作業再開

作業終了後、







お昼休み



みんなでお昼ご飯。森の中で 食べるご飯は、おいしい!





午前の作業開始! 林業のプロが丁寧に 教えてくれるので安心です。





事務所の車で その日の作業場所まで 移動します。



車で事務所に帰ります。

事務所到着 片付け·解散







解散後、 お風呂に入ることができます。





ストーブを囲みながらの 歓談も楽しいですよ。





一日お疲れさまでした。 次の活動でまたお会いしましょう!



16:30



4

森づくりのための身支度



多様ないの 登録から参加まで



STEP 1

インターネットから登録できます。



水道水源林ポータルサイト みずふる 多摩川水源森林隊 隊員登録フォーム

森林隊 登録

検索



https://www.mizufuru.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/create/member-entry/



隊員登録ページに進んで、必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。 登録受付の自動返信メールが届きます。



登録完了

登録後、活動申込みの方法などをメールでお知らせいたします。

STEP 2

活動申込み

- ①活動日の申込状況をみずふるから確認していただきます。
- ②活動申込みは、「WEB申込み」か「電話申込み」が選べます。 〈WEB申込みの場合〉
- 活動申込フォームから必要事項を入力してください。

https://www.mizufuru.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/create/report-entry/

〈電話申込みの場合〉

多摩川水源森林隊事務所(0428-83-2045)にご連絡ください

受付:水~日 8:30~12:00/13:00~17:15



多摩川水源森林隊の活動に関わる皆様の声を聞いてみました。

隊員



伊藤 彰功さん 平成17年入隊 活動回数500回を超える ベテラン隊員

森林隊に参加したきっかけ

退職後のある日、杉木立の中をウォーキングしていると、山で枝打の作業をしている人たちを見かけました。そのときすごく興味をもって、「こんなこと自分にもできないかな」と考えるようになりました。周りからは「難しいと思うよ」と言われましたが(笑)。そんな折、水道ニュースで森林隊の募集を知り、とにかくやってみようと、気軽な気持ちで応募したのです。

活動を長く続けてこられた秘訣

森林隊は、正しい技術を身に付けさせてくれるところです。学校 みたいなもので、とても楽しいです。長く続けていても、まだまだ しかられることもありますが、作業ができるようになった、上達し た、という実感があります。この喜びこそが長く続けてこられた 秘訣です。



熊谷 みづほさん 平成16年入隊 なんでも積極的に 取り組んでくださる 女性隊員

森林隊に参加して感じたこと

私はもともと山歩きが好きだったり、環境保全に興味がありました。これまでに森林隊とは別に植林ツアーなどにも参加したこともあったのですが、山の仕事は男性のものというイメージが強く、女性には向かないものだと思っていました。けれども森林隊の活動では、きっちりした指導者が見守ってくれるし、自分のペースで作業ができます。女性でも無理なく続けていくことができます。

活動の楽しみは

山での作業は気持ちがスカッとします。活動が苦になったことは ありません。これは森の持つ力なんだと思います。「森に何かして あげたい」と思って始めた森林隊ですが、自分に返ってくることの ほうが大きいです。

また、自分が手を入れた森がきれいになっていくのをみると感動 します。一回の活動でもそうですが、何年も続けていくと、より実 感できます。

興味ある方へメッセージ

「私は非力だから」とためらっている方へ、森林隊には73歳から入隊された女性が元気に活動されています。隊員のみなさんも、とても温かく迎えてくれますし、是非一緒に活動しましょう。

指導者



宇賀地 岩男さん 東京都森林組合所属 平成16年度より 森林隊での 作業指導に従事

森林隊の魅力を教えてください

森林隊は東京都水道局が運営主体となっており、週3回の定期的な活動や安全管理、自動車の手配など、組織運営がしっかりしています。また、林業のプロが指導して森づくりを行いますので、美しい人工林に仕上げることができます。森林の所有者さんにも大変喜んでいただいており、社会貢献活動としても意義深いと感じています。

指導する側の思い

山での作業は、危ないことも多いので、「けがをさせない」こと に一番気を配っています。けがをしてしまうと、本人も不幸です し、森林隊の存続にもかかわります。自分勝手に行動せず、真剣に 取り組んでもらえるよう指導しています。

これから森林隊に参加する方々に伝えたいこと

森林隊の活動は、登山やレクリエーションとは少し違うものですが、山での作業に興味がある人には本当におすすめです。教えるべきことは私たちがしっかり教えますので、安心して参加してください。

森林所有者



河村 尚茂さん 東京都奥多摩町在住 平成15年度より 森林隊の活動場所を 提供していただきました。

所有する山林に対する思い

かつては林業で生計を立てようと考えていましたが、時代の流れ もあって経営が成り立たず、今では手入れが不足していました。

山は御先祖様からの大切な財産で、子孫に残していかなければなりません。他人の手に任せることに不安がないわけではありませんでしたが、特に費用もかからず、かつ責任を持って作業してくれるとのことでしたので、お願いすることにしました。

森林隊の感想をお聞かせください

森林隊の仕事はとても丁寧でした。作業現場にも何度か足を運びましたが、ボランティアの皆さんが一生懸命作業してくださっていました。平成15年から7年間、道から遠いところにも通っていただきました。おかげで山がすごくきれいになりました。森林隊には本当に感謝しています。





